くがはら

発　行：わがまち大田久が原地区推進委員会
編　集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原2-19-3
（３７５２）４２７１

障害のある人に対して理解を更に深めていただくために
「10月は障害者福祉強調月間です」

久が原地区管内			
人口	男	12,002人
	女	12,031人
	計	24,033人
世帯		10,474世帯

平成10年９月１日現在

敬老の日特集

生き抜いて ひ孫と睦む 敬老の日

（作・松本美代　92才）

9月15日の敬老の日、75才以上の方に、各自治会からお菓子等の記念品が届けられます（道々橋自治会は70才以上）。

今年、久が原地区では約1600人該当者がいらっしゃいます。そのなかのおひとり、松本美代さんをお訪ねしました。

久が原6丁目、千鳥いこい公園近くにお住まいの松本さんは、明治39年のお生まれ。足が弱くなられたので、この2年ほど外出はしませんが、家のなかでは杖を頼りに自由に歩かれています。

「90をすぎても物忘れをしない」のがご自慢の松本さんは端正なお顔立ちのお洒落な方。今でもお化粧を欠かしません。

「お化粧と言っても、白粉をはたいて紅を差すぐらいのものですが、身仕舞をきちんとしませんと気が引き締まりません」と、それこそキリリとした口調で語られます。

松本さんは耳こそ少し遠いものの、言葉の反応は早いしまなざしがとても真摯で〝老い〟を感じさせません。『物事を見据える力』とでも言ったらよいのでしょうか。そんなパワーがあります。

2年前、卒寿の記念にと、かれこれ30年の句歴の成果を句集『日向ぼこ』にまとめました。お孫さんの交通事故のこと、55年連れ添ったご夫君（海軍大佐で戦艦大和の主任設計者）や妹さんに先立たれた折りのさまざまな思いが一杯に詰まっています。

「トシをとってよかったことですか。家が平和であるということは幸せだなと思いますね。孫やひ孫がいろんな話をしてくれるのが嬉しいです。

とってつけたような優しい言葉なんかじゃなく、暑いねとか寒いねとか、普通の会話がいいんです」

「横着もんですから」と口ではおっしゃるが、本当は厳しい方なのではないかと思う。そういったご自分をさらりと読み込んだかのように見える句があります。

過去は過去今日を涼しく生くるのみ（『日向ぼこ』より）

（磯田良江）

9月27日（日）『ふれあい久が原』開催

地域あげての「運動会」の『ふれあい久が原』が久原小学校で開かれました。

「パン食い競走」「障害物競走」「宝さがし」とお馴染みの競技で汗を流し、『ふれあい』にふさわしい、楽しい一日を、四自治会の皆さんで過ごしました。

この日、大森十中の吹奏楽部と美術部、久原小学校合唱団「わらべ」も参加して、雨天プログラムではあったものの、大人も子供も大いに盛り上がりました。（詳細は次号）

（天野重夫）

9月1日（火）合同防災訓練行われる

久が原地区では、9時の地震発生のサイレンで、各地の一時集合場所から警察官の誘導のもと、合同会場である松仙小に向いました。

その頃すでに合同会場の門前では、道路障害物除去訓練が行われており、また入口付近では、煙が充満したテント内を通り抜けるという煙体験訓練が行われていました。参加者は、光が見えないほどの煙の中をタオルを口にあて、通り抜けました。

その他には、応急炊き出し、初期消火、応急救護、救出救助、一斉放水等の訓練が行われました。今回は平日にもかかわらず、631人の参加があり、各関係機関のご指導のもと、有意義な時間を過ごすことができました。

この訓練の経験を生かすような災害は起こらないほうが望ましいのですが、万一発生してしまった場合には、この貴重な経験を生かし、迅速な行動を心掛けたいものです。

（野口勝子）

エッセー　ごみ集積所のお話

（高橋房子）

家の傍らにごみの集積所があるので、気の付いたことをお話しします。

［ネットのこと］

御多分にもれず、始めのうちはカラスとネコに泣かされました。ごみの袋がかみ破られて、中のごみが散乱してしまいます。思いついて、不要になったゴルフ場のネットをいただいてきて、ごみの袋の上を覆ってみました。効果てき面でした。

もう4年も前のことです。最近ではあちこちの集積所でネットが使われているようですが、この辺では私が最初に工夫したのよ、と一寸得意になっています。

お願いが一つ。ごみを置くときは、遠慮して端っこにそっと置くのではなく、堂々とまん中に、ネットが十分被さるように置いてください。

［困った例を二つ］

○ヌカミソ入りのバケツがそのまま出ていたことがあり、驚きました。やむなく、当方でビニールの袋に入れて、生ごみとして出し直しました。

○庭仕事をされたのでしょう。切り取った木の枝が紐で括られた状態で出されていました。長くて折れない枝の処置に困るだけでなく、枝についた葉が散ってしまい、路上を掃く仕事が増えてしまいます。

受賞おめでとう ございます（敬称略）

▽大田区交通安全功労者表彰
豊田　二郎（東自治会）
遠藤　孝一（西自治会）

▽清掃功労者所長感謝状
高橋　房子（南自治会）
望月　カネ（東自治会）

▽NHK全国学校音楽コンクール
［東京地区大会金賞］
［東京都大会銅賞］
久原小学校合唱団

《連載　久が原地区の公共施設ガイド・その1》

『久が原老人いこいの家』

大田区久が原5－29－4
☎3754－1608
［開館時間］9時から17時
［休館日］日曜日、年末年始
敬老の日以外の祝日

第二京浜の池上警察署前の交差点を、菓子問屋のタジマヤの方に入ると、30メートルほど先に『いこいの家』があります。

奥まった場所にあるため、通りから建物はほとんど見えませんが、隣接した児童公園の桜やヒマラヤ杉の大樹が、さながら『いこいの家』の前庭のように調和して、一軒の邸宅のように映ります。

開館は昭和46年の5月。鉄筋コンクリートの平家建、全て和室です。本格的なしつらえのお茶室もあります。

入浴設備はありませんが敬老マッサージ（申し込み制）やお稽古事の寿教室、お茶会などが楽しめます。寿教室では昨年は絵手紙、今年は書道を開講しています。

イベントがない普段の日は男性は〈静養室〉で囲碁や将棋、女性は〈広間〉で歌と踊りというのが定例のプログラムのようです。

何人かの方とお話ししましたが「家にひとりで居るとボケる。ここに来て友達といるほうが楽しい」と、皆さん共通したご意見でした。

意外と久が原の人が少ないそうで、近所からいらしてる田原幸子さんが「皆さんもっと遊びにきてください」とおっしゃっていました。

『いこいの家』は、区内在住及び区内に勤務している60才以上の人なら、誰でも利用できます。

（磯田良江）

夏休み子供キャンプ

日本一の富士山の麓で 学んで遊んで友達ができた

長年利用してきた平和島キャンプ場の確保が不確実となったため、今年から国立の施設に切り換えた。応募者も70名を超えた。

初めての遠隔地キャンプであるため、実行委員会もそれなりの周到な準備に心を砕いた。馬込青少対から看護婦の有資格者の同行も得、久原、松仙小PTAから8名の協力KJLC19名、青少対と事務局で24名が参加し、万全を期した。

8月23日午前9時半、久が原会館前を出発。天気も道路事情もまずまず。一路御殿場インターを抜けた。

総面積18万5千平方メートルの広大な敷地の東隅に、我等「キャンプ・キッズ・ビレッヂ」が開村した。

班活動、ループタイ製作、飯盒炊飯カレー作り。目を輝かせて取り組む子ども達はいきいきしている。キャンプファイアーもKJLCの企画指導で進行する。燃え上がる炎を囲み、歌い踊り楽しんで大人も子どもも盛り上がる。

疲れて寝袋にくるまる頃、夜空に星がまたたいていた。

二日目、短時間ではあったが、富士の姿が仰げた。バスで移動する。清宏園の洞窟探検で騒ぎ、土に還る木の鉢作りに黙々と励む。緑濃い森の中で昼食をとり、閉村式を終える。

清涼な自然の中でのキャンプ、満たされた夏の思い出が全員の胸に残されたと思う。

（新井信子）

EVENT 情報

雪谷文化センター『つどい』

【日時】11月7日(土)
13：00～17：00
11月8日(日)
10：00～16：00
【内容】サークル学習成果発表・お祭ひろば等。
【電話】(3729)0066
※皆さん一緒に楽しみませんか。

第8回クラブまつり

【日時】11月8日(日)
10：00～13：00
【場所】久が原南自治会館と隣の公園
【主催】久が原南自治会クラブまつり実行委員会
【電話】(3751)0634
※ゲームラリー(ハイパーヨーヨー、的当てゲーム、スーパーボールすくい等)や模擬店、お楽しみ抽選会などもあります。ご参加お待ちしています。

☆みんな友達☆地域に生きる仲間です☆久が原福祉園『きらら祭』開催(7月19日)

きららっていうネーミングが素敵ですよね。何か心がうきうき、きらきらしてくるような、楽しい予感が致します。

道々橋八幡神社の近くにある久が原福祉園は、重度の知的障害をもつ人たちのための日常生活や社会訓練を目的とした施設です。

定員70名。自閉症、ダウン症、脳性小児麻痺、難治てんかん等の障害者である彼らや保護者たちの毎日は、おそらく『大変』の一言に尽きると思われますが、祭の日、擦れ違うみんなの顔はやっぱりきらきらと、楽しそうに輝いてみえました。

バザー、縁日、焼きそばやかき氷等の屋台はお客さんで大繁盛。教室では、みんなが作ったスノコや椅子、織物や陶芸品などが展示即売されていました。200円、300円と、とても安価。

きらら祭は地域住民との交流の場でもありますが、祭だけでなく「日常の活動にも参加していただけると助かります」(夏井正勝園長)と、ボランティア大歓迎！とのことです。自分にできることを探しに行ってみませんか。

☎(5748)0251
（磯田良江）

寄稿　大田区青年リーダー海外研修
～ハンガリー・ポーランド 15日間の研修旅行をして～

6月半ばに、団員として参加することが決まった。団員は9名。各地から集まってきていた。ハンガリー、ポーランドには以前から興味があった。ハンガリー人の友達がいたこと、曾祖父がポーランドに滞在していたことからだ。

15日間の旅は、文部省や教育施設を訪れたり、ホームステイがあったりと、普通の観光旅行では解らない経験をした。ここは歴史を尊ぶ国だが「社会主義」が崩れたばかりで、まだ改革の最中だった。

侵略、分割、変革と、激動の歴史を事実として、悲しい過去も経験として、資本主義の道を進んでいくのだと思った。

ハンガリーの美しい宝石箱のような街ブダペスト、見たことのないデザインで装飾された教会、ポーランドのヒマワリ畑やライ麦畑の広がる大草原と、感動・感激の連続だった。

この旅での出会いや経験は私の人生にとって大変貴重な宝物になったと思う。

（KJLC　坂　紀代子）

ブダペスト東南ケチュケメートの牧場で遊牧民の牧童と共に

町の話題　その①『夏休みは三間(さんま)の活用』

この一風変ったタイトル、皆さん何だと思いますか。今では過ぎ去った夏ですが、8月に発行された『道々橋タイムス』紙の見出しです。

「三間」とは「時間、空間、仲間」のことで、今の子供達に欠けてるのがこの「三つの間」です。勉強に塾通いで友達も少なく、孤独に慣れてしまった子供達への警鐘とも言える記事です。

夏休みは子供の成長のため大切な時でもあり、この「三間」を大いに活用し、たっぷりとふれあう機会でもあります。また最近流行のレジャースポーツも「参加して鍛えてから参加する」つまり事前の練習と〝勉強〟を十分に行いましょう――と、夏休みの子供達の生活をユニークにアピールしていました。

この『道々橋タイムス』を発行しているのは、田園調布警察署、道々橋交番勤務の長谷川さんです。

平成7年着任以来、偶数月にB4サイズの用紙で、管内や地域の事件事故、催物、エピソードなどを幅広く掲載。交番のミニ広報紙は、警察と地域住民のきずな、パイプ役として、地域にすっかり浸透しています。

（ひしやま）

町の話題　その②『消防団に新しい仲間』

久が原東、西自治会地域を担当する第五分団に、次の方が入団されました(7月3日付)。活躍を期待します。

▽団員
鈴木　憲司(東自治会)
肥田野　功(東自治会)

委員会からのお知らせ

今年の8月に長野県東部町の「大田区休養村とうぶ」がオープンしました。区内在住在勤者のための本棟宿泊室28室150人、民家風別棟2棟60人定員の施設で、温泉、テニスコート、多目的グランドなどもあり、敷地面積は約18万㎡です。校外学習のための施設も併設されています。

室料金制で6人部屋和室で18600円、5人部屋和室17000円、4人部屋和洋室16000円、3人部屋和洋室11400円です。食事は、大人朝夕食3000円、子供1800円となっています。

休養村までは、長野新幹線で上田駅まで約1時間30分、送迎バスで約30分です。車ですと平日であれば3～4時間くらいで到着します。

申込み方法は、利用する月の3カ月前にはがきによる抽選ですが、空室利用の申込みは電話でできます。平日は空いている月もあるようですので是非一度ご利用ください。

詳細は、大田区区民施設課☎5744―1229へ

編集後記

○内外ともに多難な昨今に加え、天候不順の続く折り、総合防災訓練を、地域の各団体が合同で実施いたしました。

時期にふさわしく、実りある成果と評されております。

○情報紙『くがはら』も、こうしたとき、更に地域が支えあっていく姿に目を向け、情報を通じて協力して参りたいと考えます。

○地域の皆様と共に、抜けるような碧空のもとで、稔りとまつりを楽しみたいと思います。

（かわまた）